

認定NPO法人 宝塚NPOセンター  
2025年度 事業報告書

2025.4.1 → 2026.3.31

# 2025年度、宝塚NPOセンターは 「誰ひとり取り残さない地域づくり」へ、 新たな一歩を踏み出した一年となりました。

いま、社会の困難はますます見えにくく個別化しています。私たちが注力したのは、現場で出会うことの多い、人知れず不安を抱える方々への支援でした。

一つは、JPモルガン様の助成による「若年女性のハンドメイドの居場所」づくりです。手仕事を通じて緩やかに社会と再接続していく彼女たちの姿は、私たちに「居だけでいい場所」の重要性を教えてくださいました。もう一つは、宝塚市様よりお借りした団地を再生した、住宅困難者へのサブリース事業です。「シングルマザーハウスWith」での経験を活かし、心身ともに安らげる「住まい」を整えることが、生活再建の確かな第一歩となると確信しています。

さらに今年度からは、伊丹市「いたみまちづくりプラザ」の指定管理も始まりました。こうした個別の支援で培った視点を、地域全体のネットワークづくりへとつなげていく新たな挑戦です。

これらの活動は、決して華やかなトピックではないかもしれませんが、一人の明日を変えるためには欠かせない、切実で地道な一歩です。こうした歩みを支えてくださる皆さまの存在に、心より感謝申し上げます。

2026年度もスタッフ全員でこの歩みを止めず、誠実に前へ進んでまいります。今後とも変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

なかがま みつこ  
理事長 中山 光子



## もくじ

- 宝塚NPOセンターの理念と取り組み ..... 02
- 実施事業のご報告 ..... 03
  - ツナガリとニギワイをつくる ..... 03
    - ・宝塚市民の活動に寄り添いました
    - ・伊丹市のまちづくり活動をまちプラがサポート
    - ・花壇の猛暑対策の講座で意見を交換しあう
    - ・思いを共に安心できる住まい探しをサポートします
    - ・サブリース型「住まい」の新しい挑戦を始めました
    - ・地域の起業支援とにぎわい創出
  - ハタラクをささえる ..... 07
    - ・地域のつながりが若者のハタラクをつくる！
    - ・心で寄り添い、心を交わし、共に歩む
    - ・仲間と活動し自信をつけ、意欲を高めあう
    - ・ハローワークとともに若者の就職を後押し！
  - ツナガリとニギワイ×ハタラク ..... 09
    - ・Withを起点に地域がつながり、子どもたちを地域が見守る
    - ・自主事業として始まった『清掃事業』も2026年度は5年目に！
    - ・「必要としている人に届けたい」の想いが広がった1年

- 【特集】2つの場所から広がる可能性 ..... 11
- 決算などのご報告 ..... 13
  - ・2026年度 特定非営利活動に係る事業計画
  - ・2025年度 貸借対照表／活動計算書
  - ・2026年度 活動予算書
  - ・2025年度 支えてくださった皆さん
  - ・ボランティア／職員／役員一覧
  - ・関連Webサイト情報
  - ・取り組みのSDGs対応一覧表

## 宝塚NPOセンターの理念と取り組み

### VISION

私たちの目指す未来

一人ひとりがありたい姿で  
社会参加のステージへ立てる未来

### MISSION

日々果たすべき使命

人と社会をつなぎ  
それぞれのHAPPYを応援する

### VALUE

社会に提供する価値

- ・一人ひとりのスモールステップに寄り添う
- ・LIFEとWORKの両面から見えた社会課題に向き合う
- ・社会参加の新しい形を提案する



ひょうご・こうべ  
女性活躍推進認定  
フレッシュミモザ企業

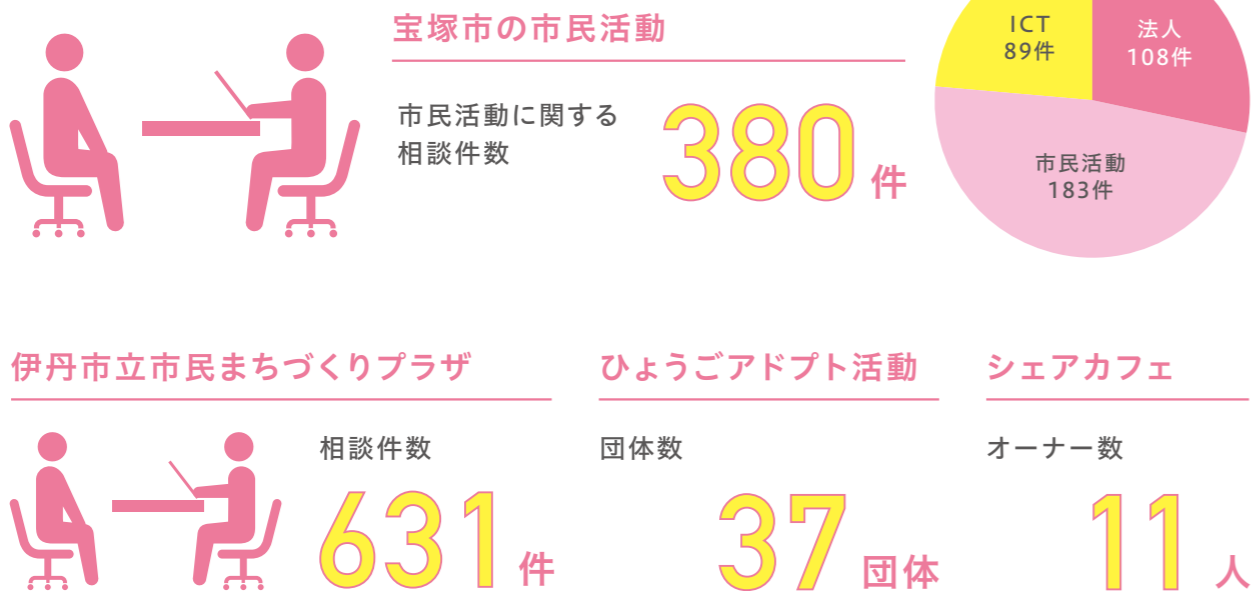
ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(フレッシュミモザ企業)に認定されました  
宝塚NPOセンターは、女性活躍推進に向けた取り組みにより、フレッシュミモザ企業として兵庫県より認定されました。



# ツナガリとニギワイをつくる

人や物事を多方面から捉え、可能性を引き出すことで共に成長し、楽しみながらやりたいことを実現できる社会を広げ、みんなのHAPPYを目指します。

## 数字で見る2025年度の成果



## 宝塚市民の活動に寄り添いました

### 宝塚市 市民活動促進支援事業

市民活動団体の様々な課題に寄り添った一年でした。市民活動に関する相談では、NPO法人の立ち上げや解散をはじめ、市民活動団体が抱える多様な課題の解決をサポートすることで、活動の継続と発展を支援しました。また、各まちづくり協議会のブログへの取り組みを通じて、閲覧者数の増加を図り、情報発信への意欲向上につなげました。NPO法人解散の相談では、書類作成などを一からサポート。無事に提出を終えられた際に相談者が見せた安堵の表情は、市民活動がいかに大変なものであるか、改めて考えさせられました。市民活動団体の方々の課題解決にこれからも寄り添い、少しでも肩の荷が軽くなるよう、誰もが安心して市民活動に取り組める宝塚市の実現を目指します。



## 伊丹市のまちづくり活動をまちプラがサポート

### 伊丹市立市民まちづくりプラザ指定管理事業

2025年4月から指定管理事業を開始しました。『まちづくり相談会』や実務に役立つ講座、交流カフェなどを通じて、多様な団体とつながってきました。『Canva講座』後にチラシを作って見せてくださった方や、『大人の地域参加準備講座』をきっかけにボランティア登録された方もおられ、私たちの取り組みが地域の方の力になっていると感じることができました。登録団体から誘いを受けて参加したもちつきイベントでは、不登校などの課題を抱える子どもや保護者が笑顔で参加する姿に触れ、その尊い時間をつくり出した活動を、どう表現したら社会の理解と支援につながるかを、深く考える機会となりました。今後も地域の方との関りの中で感じた思いを、伊丹市のまちづくりに活かしていきたいです。



## 花壇の猛暑対策の講座で意見を交換しあう

### ひょうごアドプト推進業務

地域の環境美化に取り組む、県内阪神北エリアの37団体をサポートしました。各団体は、ボランティアで草刈りや花を植える活動によって、道路や河川の景観を守っています。私たちは、必要な用具や花苗を購入し、各団体に提供するなかで、整備された河川敷や、そこに広がる桜並木、色とりどりの花壇などに接する機会がありました。また、夏の猛暑で花が枯れたり、水やりに苦労したりする悩みを聞かなかで、講座『夏でも元気に咲かせる花選びと花壇づくりのヒント』を企画。参加者同士の意見交換では、メンバーの高齢化により後継者の問題が深刻であることや、活動が生きがいになっていることなどの声もありました。今後も各団体に寄り添い、課題解決につなげていきたいと考えています。



左上) 整備された桜並木 (夢舞台いながわ)  
中上) 活動の様子 (有馬富士ワスレナグサ)  
右上) 花苗の配達の様子  
下) 刈払機講習会の様子

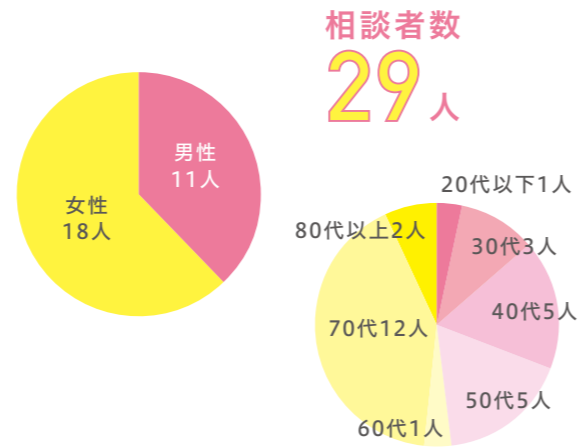
## 思いを共に安心できる住まい探しをサポートします

### 居住支援事業

居住支援法人格取得から4年目を迎えた2025年度は、29件の相談を受け、15人が新しい住まいを見つけることができました。

日々の業務の中で、行政でも不動産業でもない、私たちの存在意義を自問自答する機会が多くありました。私たちだからできることは、不安を抱えている相談者の気持ちに寄り添い、時には一緒に悩みながら、思いを共に進めていくことだと考えています。最近では行政からの依頼も増え、入居後も関係機関と連携し、安心して生活を送れるような包括的な支援ができるようになってきました。

相談に来られる方の背景は様々ですが、どんな厳しい状況でも私たちは諦めず、相談者と共に前向きに家探しができるよう、一人ひとりの暮らしに真摯に伴走し続けます。



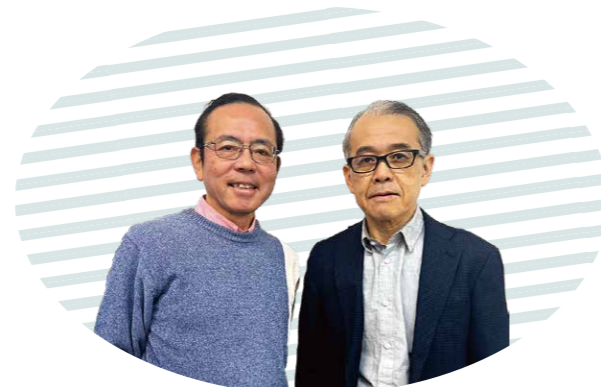
## サブリース型「住まい」の新しい挑戦を始めました

### 環境整備モデル事業

2025年9月に国土交通省の『みんなが安心して住まいを提供できる環境整備モデル事業』に選ばれました。公営住宅を活用したサブリース型の「住まい」を確保し、入居後の緩やかな見守りや困りごと、心配ごとに寄り添っています。兵庫県や宝塚市と話し合いを重ね、市から2室の公営住宅の提供を受け、リノベーションを終え、入居者を待つばかりとなりました。これまでのシングルマザーハウス事業で育んだ人のつながりを大切にして、地域で支え合いながら、安心して暮らし続けられる住まいづくりに取り組んでいます。相談者や協力者と共に考え、ふつうの暮らしのしあわせを応援します。



左上)401号室南からの採光/右上)401号室入口  
下)鳥島住宅外観



## 地域の起業支援とにぎわい創出

### シェアカフェ事業

2025年度は、飲食業で起業を目指す9人のオーナーが、シェアカフェにチャレンジしました。タイ料理や発酵食品、フレンチ、コーヒー専門店など、バラエティ豊かな店舗が『花のみち』を賑わせました。

なかでも印象的だったのは、「住んでいる宝塚市の方に役立つようなお店を開きたい」という想いのオーナーから、宝塚NPOセンターが支援するシングルマザーのご家庭へ、弁当をプレゼントされたことです。地域のつながりを大切にしたい取り組みを通じて、シェアカフェの新たな可能性と、温かい一面が見えてきたように感じています。

また、シェアカフェのInstagramのフォロワーが1,000人を超えることができました。これからもシェアカフェがますます盛り上がり、花のみちのニギワイに貢献できるよう取り組んでまいります。





# ハタラクを ささえる

多様な人のはたらくを応援し  
社会とのつながりを深めます。  
それにより、柔軟な働き方ができる地域や  
活気のある社会を広げ、  
みんなのHAPPYを目指します。

## 地域のつながりが若者のハタラクをつくる！

### 地域若者サポートステーション事業

宝塚地域若者サポートステーションは、15歳から49歳を対象にしていますが、2025年度の新規登録者は133人、就職決定者は90人となりました。このうち20代までの若年層をみると、新規登録者は67人で全体の半数を占めます。2024年度と比較すると4割増えています。一方で若年層の就職決定者は43人で、2024年度よりも約2割減少しました。働きたくても働けない、生きづらさを抱えた若年層の増加が、より鮮明になった1年でした。こうしたなか、2025年度から『地域連携コーディネーター』を配置し、行政や地域と協働した支援体制を本格化させています。市営住宅の清掃などの仕事体験を通じ、地域との交流を深める場を積極的につくりました。若者の力が地域を活気づけ、その実感が若者の自信につながっています。今後も一人ひとりのペースに寄り添い、地域と共に彼らを社会へつなげる一歩をサポートしていきます。



上) 講座の様子

下) 地域連携会議の様子



## 心で寄り添い、心を交わし、共に歩む

### 就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業「はたらく応援センター」

新規相談者数は、2024年度から減り38人でした。収入が増えた方や短期アルバイトを経験された方、職業体験された方が2024年度と比較して、約4倍の数に増えました。社会に出にくい相談者には第一歩として、ボランティア体験や職場体験に参加することを目標設定しています。『はたらく応援センター』の支援内容をご理解いただいた企業や事業者の皆さんの協力のもと、安心して参加できる場をつくっていきました。そのおかげで参加者数が増え、その体験をすることで『はたらく』ことに対する不安が消え、短期のアルバイトやWワークに就くことができました。本格的に働くにはあと少しです！スローステップの支援を継続することで結果につながっています。



ボランティア体験の様子

## 仲間と活動し自信をつけ、意欲を高めよう

### 宝塚市 若者・ミドル世代キャリア形成支援事業

2025年度の「宝塚市就労チャレンジプログラム」には、若者からミドル世代までの幅広い年齢の16人が参加しました。今回は、地域の企業や団体の皆さんから多くの協力をいただき、地域活動やボランティアの場が増えたことで、参加者の仲間意識が今まで以上に深まったように感じています。仲間と一緒に活動するなかで、徐々に自信をつけ、就職への意欲を高めよう様子がみられました。前向きに就職活動に取り組むことにつながり、受講者のうち9人が進路を決定しました。



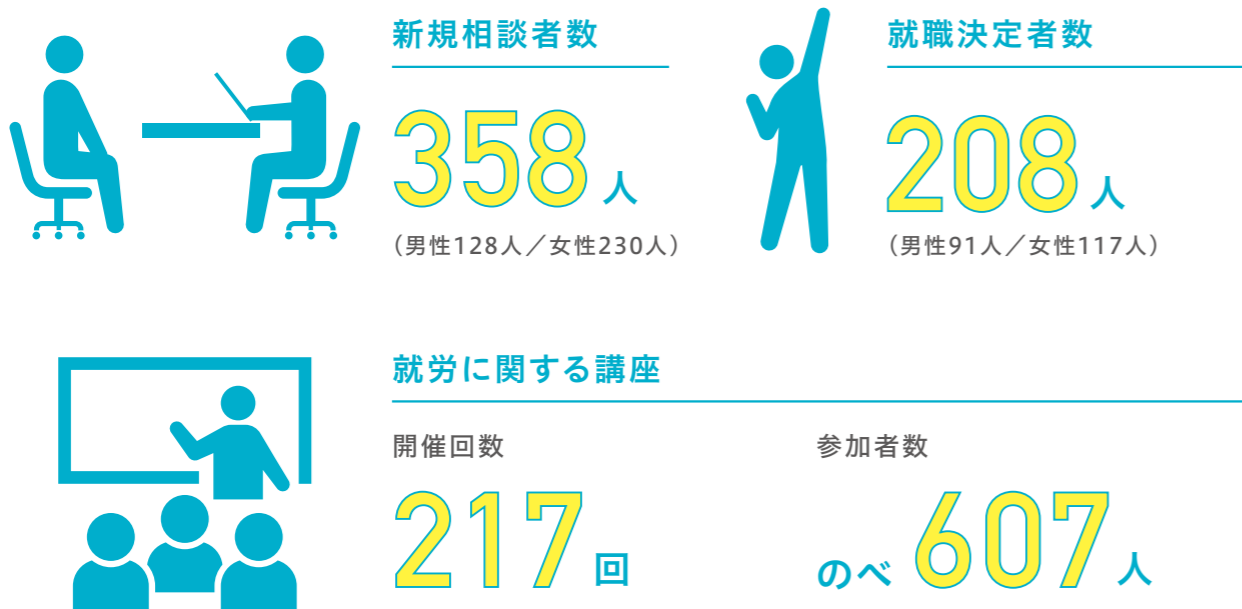
## ハローワークとともに若者の就職を後押し！

### 川西市一体的実施事業「若者キャリアサポート川西」

新たな就労支援の一角として『若者キャリアサポート川西』の運営を2025年4月からスタートしました。ハローワーク内に相談ブースを設け、ハローワーク職員と連携し、求職者一人ひとりに寄り添った支援を行う、所属機関を超え一体的に行う就職支援が特長です。初年度10ヵ月間で166人、460件の面談や求職者セミナーを行いました。地元企業15社と参加者75人とをつなぐ合同就職面接会の開催など、求職者の幅広いニーズに応える多様な支援を行いました。



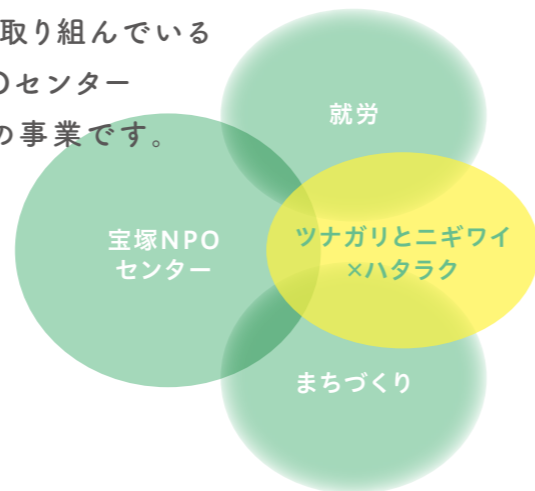
### 数字で見る2025年度の成果





# ツナガリとニギワイ×ハタラク

“就労”と“まちづくり”の両事業に取り組んでいる宝塚NPOセンターならではの事業です。



## Withを起点に地域がつながり、子どもたちを地域が見守る

### シングルマザーハウス事業

『シングルマザーハウスWith』のコミュニティルームを中心に、地域のコミュニティが広がった1年となりました。住友ゴムCSR基金助成金を活用できたことで、『おかえり食堂』『いってらっしゃい食堂』の2つのこども食堂を、定期的に開催できる体制が整いました。コープこうべやドンク阪急宝塚店などの企業の皆さんの協力で、食材を調達する仕組みもできました。

2025年5月からスタートした『いってらっしゃい食堂』は、子どもたちにこれまで45回朝食を提供。毎週1回、早朝から準備して下さるボランティアの皆さんが、地域の子どもたちを見守っています。

『おかえり食堂』はママたちが協力し合って12回開催しました。手作りの食事を提供。地域の高齢者も訪れるなど、世代を超えた地域住民の交流の場となっています。社会課題に関心を持つ高校生や大学生、留学生などの若い世代も見学に訪れました。Withを起点に、地域のつながりがさらに深まっていく予感がします。

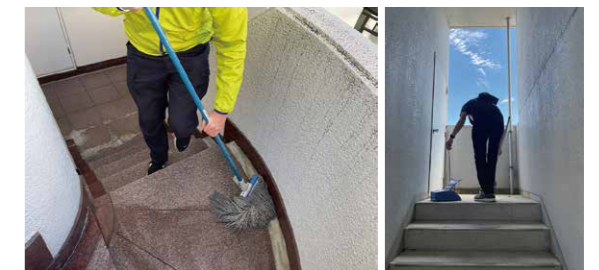


ツナガリとニギワイ×ハタラク

## 自主事業として始まった『清掃事業』も2026年度は5年目に!

### Say! So!(清掃)事業

就労訓練の場となっている清掃事業には、2025年度も次の進路が決まり、卒業したクリーンクルーがいます。新たなクルーも3人増えました。順調に仕事数を増やして自信をつけたクルーのなかには、『宝塚市就労チャレンジプログラム』に参加し『合同就職説明会』での職場見学から就職につながった人もいます。事業全体で担当している清掃物件数は、21件になりました。マンションオーナーからの相談以外に、マンション管理組合からの問い合わせも増えています。これからも就労支援を受けている方の『働く機会』の創出と、地域のマンション清掃の困りごとを解決できるようマンション清掃事業に取り組んでいきます。



## 「必要としている人に届けたい」の想いが広がった1年

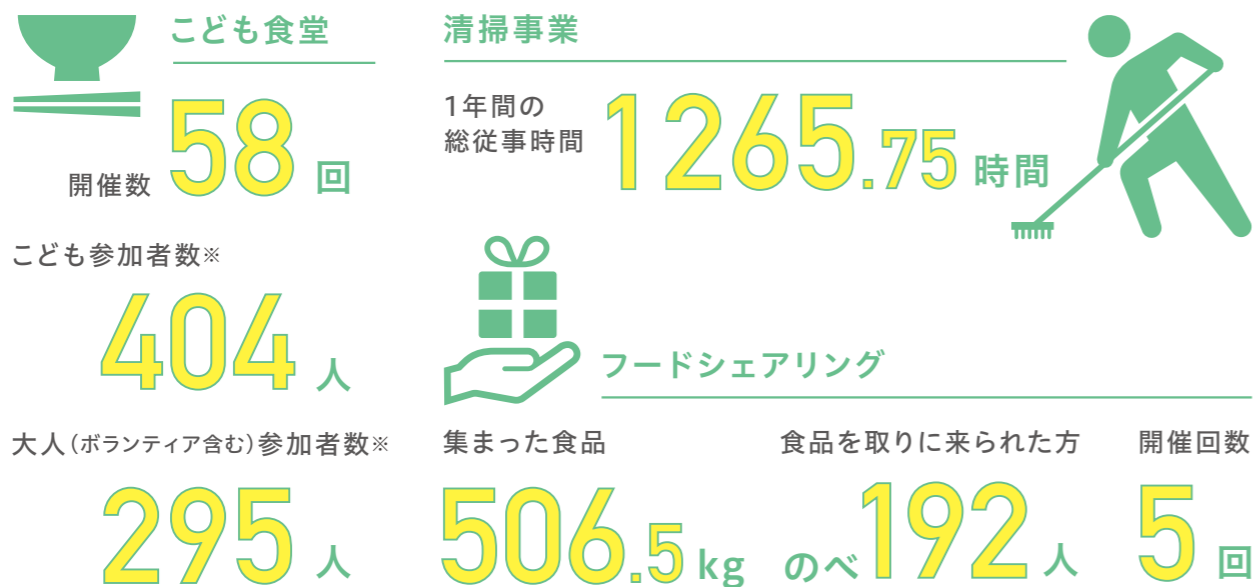
### フードシェアリング事業

フードシェアリングの活動も5年目に入り、新しい出会いと試みがありました。SNSなどで配布会を知った市民ボランティアの継続参加の手助けを得たり、CSR活動を通じた企業や、伊丹市の『一般社団法人食deつながろ』からの食品支援など、皆さんの助けが年々大きくなっています。受付拠点も2カ所増え、地域連携も進みました。利用者が感謝をつづった『メッセージカード』は皆さんの想いをカタチにでき、支援者への感謝を伝えられる機会となりました。毎回、利用者アンケートを実施し、できるだけ利用者が参加しやすい運営方法の改善を試行錯誤しているところです。今後も柔軟に、しやなやかに変化しながら、重層的支援の一翼を担っていきます。



左)集まった食品  
右)メッセージカード

### 数字で見る2025年度の成果



※『いってらっしゃい食堂』『おかえり食堂』『緑日』合計数

# 2つの場所から広がる可能性

## 場所1: Daisy Program

不安を抱え働くことのできない若い女性が  
社会へと一歩踏み出すための場所『Daisy Program』



2025年に『HERstory Career Partner Program』(主催:認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会、協賛:JPモルガン・チェース)に採択され、10月から『Daisy Program』は本格的にスタートしました。今年度限りの助成金を受け、社会へ出ることへの不安を抱えていたり、過去の経験から社会となかなかつながることが難しい若い女性のための居場所をつくりました。常時4~5人の若い女性たちが、毎週金曜日に集まってハンドメイドをしながら過ごす“場所”です。私たちの就労事業に相談に来たものの、就職活動へと踏み出せない女性たちに声をかけたところ、参加者が少しずつ増えていきました。活動内容をSNSで発信し、チラシを配ることを続けることで、外部からの問い合わせも来るようになりました。週1回とはいえ、ここが安心できる場所になり、ほぼ休むことなく通われている参加者もいます。3カ月を過ぎた頃には、参加者同士の交流がみられました。ある日、自分たちで「〇〇をしたいんです」と居場所でする企画を立ててきました。そうした小さな積み重ねで自信を回復し、外部での販売を試みる参加者

や、就活を始めて『Daisy Program』を卒業していった参加者も出始めました。彼女たちのように公的な支援対象にはならず、どこに相談したらよいかわからない方がいる可能性があり、支援につながれば社会の一員として歩みだせることが見えてきたことから継続の必要性を感じ、2026年度以降は自主事業として続けることになりました。これからは、“居場所”でハンドメイドしたものをフリーマーケットやWebで販売することで職業体験をしていきます。販売するシステムができれば、彼女たちにとってWeb上にももう1つの“場所”ができます。私たちは、2つの“場所”から彼女たちが社会へとつながる道を照らしていきます。販売のためのオンラインショップができたらお知らせします。応援よろしくお願いたします。



## 寄稿【余白から育つ場】

### 「これだけ多くのつながりの中でプロジェクトを進めていくのは初めてなの」

今回の原稿を読ませていただき、中山理事長にインタビューさせてもらった時に出た言葉だった。『ただ居間』オープンに至った経緯や、住人・ボランティアの方々・若者といった、当初は予想もしなかった出会いについて聞いているうちに、この場がシングルマザーの居住支援という本来の目的からやや外れた「余白」にあたる場所であったことを知った。そうした余白が、外部に開かれ、結果としてセンターにとっても初めての経験と

なるような関係を生み出していったのだろう。そのプロセスが中山さんの言葉に端的に表れていた。これまで10年以上、哲学対話という活動を通じて様々な「場」を訪問してきた。魅力的な場では、人々が嬉しそうに、それでいて時々少し困った顔もしながら「巻き込まれる」経験について語るものだ。ここでも同じ現象が起こっているのだろう。

宝塚NPOセンターがつくった2つの場所、『Daisy Program』と『Withのコミュニティルーム』。そこを訪れる人が何かを感じ取り、次の一歩を踏み出す可能性が広がる場所になっています。

## 場所2: Withコミュニティルーム

「ただいま」と帰れる場所があるから。  
——多世代がつながり、未来が芽吹く



シングルマザーハウスWithのコミュニティルーム『ただ居間』。大学生たちが「子どもたちが『ただいま』と帰れるように」と願いを込めて名付け、手づくりの本棚やベンチが並ぶこの場所は、2025年度は地域の温かな志に支えられた「共生の拠点」へと成長しました。この“場”の力は、物理的な空間以上のつながりを生んでいます。ここを起点に始まった『いつてらっしゃい食堂』『おかえり食堂』は、地域ボランティアが主体となって運営され、多世代が交流する温もりのある居場所となりました。こうした手厚い見守りの中で、不登校だった子が再び学校へ通えるようになるなど、子どもたちの

心にも確かな変化が表れています。また、この“場”は若者たちが社会課題を「自分事」として捉える貴重な教育の場にもなっています。授業をきっかけに訪れた高校生や大学生、留学生たちは、地域の大人たちが活動する姿に直接触れることで、自ら「食糧支援の寄付をしたい」と宝塚NPOセンターへ足を運んだり、「自分たちで食堂を運営してみたい」と新たな希望を抱いたりし始めています。『ただ居間』という場所から蒔かれた「つながりのタネ」が、地域の皆さまと共に、若者の意識を変え、新たな行動へと花開いていく。そんな未来への循環を、宝塚NPOセンターはこれからも大切に育てていきます。



### 「デザイン(=設計)はしすぎたらあかん」

哲学対話を日本に持ち込んだ鷲田清一が、多様な人々が関わり合う場を構想する中で掲げた言葉である。支援の現場では、より良い仕組みを目指して設計が重ねられるが、その過程で関係の可能性が狭まることもある。『ただ居間』が持つ余白は、そうした設計的な発想とは異なる回路を開いているようにも見える。この場が今後、どのように関係を編み直しながら持続していくのか。その過程に引き続き関わりつつ、考えていきたい。



一般社団法人  
いしばし commons  
代表理事 菱田伊駒さん

大阪府池田市にある石橋商店街を拠点に活動。社会学連携(社会と大学をつなぐこと)の様々な活動に取り組んでいる。

# 2026年度 特定非営利活動に係る事業計画

2026年4月1日～2027年3月31日

## 1 ツナガリとニギワイをつくる

人や物事を多方面から捉え、可能性を引き出すことで共に成長し、楽しみながらやりたいことを実現できる社会を広げ、みんなのHAPPYを目指します。

事業名	事業内容	実施目標
宝塚市市民活動促進支援事業 [対象:宝塚市内の市民と市民活動団体]	<p><b>市民力のおあふれるまちにするために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定非営利活動法人の起業・運営相談</li> <li>市民活動団体等のコミュニティビジネス育成等の支援</li> <li>補助金・助成金事業一覧Webサイトの更新、及び申請支援</li> </ul> <p><b>誰もが参加できるまちづくりのために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動団体等のICT(デジタル化)活用支援</li> <li>情報セキュリティに関する資料作成</li> <li>市民活動団体向けの生成AI講座</li> <li>まちづくり協議会・市民活動団体からの相談対応</li> <li>『宝塚市みんなのまちづくり協議会ポータルサイト』の運営</li> <li>まちづくり協議会の情報発信支援</li> </ul>	<p>年90回 年90回 随時</p> <p>年1回 年1回 随時 随時 随時</p>
ひょうごアドプト推進業務 [対象:阪神北地域でアドプトに取り組む団体]	<p><b>地域の景観を守る市民団体支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の環境美化などに取り組むアドプト団体を支援(用具類提供、看板設置、保険加入、相談等)</li> <li>講習会・交流会を開催</li> <li>ひょうごアドプト広報活動</li> </ul>	<p>37団体</p> <p>年2回 年5回程度</p>
シェアカフェ起業支援事業 [対象:シェアカフェ利用オーナー]	<p><b>宝塚のにぎわいづくりと起業支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>店舗の起業を目指すオーナーを支援</li> </ul>	<p>全13枠</p>
居住支援事業 [対象:宝塚市内の居住支援を必要とする人]	<p><b>住まい探しが困難な方への住宅確保と安心感のある生活のために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入居のための支援</li> <li>入居後の就労支援・生活支援</li> </ul>	<p>随時 随時</p>
伊丹市立市民まちづくりプラザ指定管理事業 [対象:伊丹市内の市民と市民活動団体]	<p><b>持続可能な団体活動のために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NPO法人、一般社団法人設立申請などを支援</li> <li>まちづくり活動団体のさまざまな運営に関する相談</li> <li>まちづくり活動基盤づくりの講座</li> <li>NPO法人運営支援のための講座</li> </ul> <p><b>まちづくり活動団体を活性化するために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域しごとスタートアップ講座の開催</li> <li>まちづくり活動促進のための講座</li> <li>まちづくり活動子ども向けの講座</li> <li>まちづくり活動連携促進のための交流会</li> <li>まちづくり活動団体紹介ニュースペーパーを発行</li> <li>SNS・HPでの広報活動</li> </ul>	<p>相談件数:年170件 登録件数:年21件 年7回以上 年2回</p> <p>3回連続 年3回以上 年2回 年13回 年4回 HPビュー:年13,500 SNSインプレッション:年15,500</p>
川西市市民活動センター [対象:川西市内の市民と市民活動団体]	<p><b>持続的・自立的な団体活動のために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動・NPO サポート相談</li> <li>地縁団体の運営相談・支援</li> <li>市民活動に関する講座の開設</li> <li>市民活動団体等の交流会の実施</li> <li>貸館業務の運営及び物品等の貸出</li> </ul> <p><b>誰もがジブンゴトとしてまちづくりに参画するために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材マッチング</li> <li>情報誌、ホームページ、SNSでの発信</li> </ul>	<p>毎週火曜日 年10団体 年6回 年3回 貸室利用者数:年30,000人</p> <p>マッチング:年15件 随時</p>
川西市男女共同参画センター [対象:川西市内の市民と市民活動団体]	<p><b>多様な個性を認め合えるまちづくりのために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジェンダー平等に関する講座の開設</li> <li>人材の育成と団体活動の支援</li> <li>情報誌、ホームページ、SNSでの発信</li> <li>図書や資料等での情報収集・提供</li> </ul> <p><b>誰もが生き生きと安心して暮らせる環境づくりのために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性のための相談</li> <li>子育て中の保護者の交流の場の開設</li> <li>絵本読み聞かせ等で親子のきずなを深める場の開設</li> <li>「Daisy Program」を通じた調査研究</li> </ul>	<p>年15回以上 随時 随時 随時</p> <p>週5日 月1回 月1回 月2回</p>

## 2 ハタラクをささえる

多様な人のはたらくを応援し社会のつながりを深めます。それにより、柔軟な働き方ができる地域や活気ある社会を広げ、みんなのHAPPYを目指します。

事業名	事業内容	実施目標
地域若者サポートステーション事業 [対象:地域を問わず就労を目指す15~49歳]	<p><b>一人ひとりに寄り添う就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア相談(伊丹市役所での相談業務含む)</li> <li>ITを活用したキャリア相談</li> <li>就労セミナー開催(伊丹市での就労セミナーを含む)</li> <li>体力づくり等の生活基盤を整えるセミナー</li> <li>在学生・新卒・既卒3年未満対象セミナー</li> <li>就職氷河期世代向け対象セミナー</li> </ul> <p><b>地域とともに就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域企業や団体とのネットワークを活用した職場体験</li> <li>地域企業・団体・支援機関でのネットワーク構築</li> <li>ミニ企業説明会、会社見学</li> <li>就労部門共同での合同就職説明会</li> <li>地域連携会議の開催</li> </ul>	<p>新規登録者160人 就職決定者114人 年80回 年48回 年5回 年5回</p> <p>50人 30団体 年8回 年1回 年3回</p>
就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業(就労支援) [対象:宝塚市民]	<p><b>一人ひとりに寄り添う就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア相談</li> <li>ITを活用した就労支援</li> </ul> <p><b>生活と働くことを一緒に考える支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活自立のための講座</li> <li>社会生活自立のための講座</li> <li>就労自立のための講座</li> </ul>	<p>相談回数:1260件 就職決定数:のべ60人</p> <p>月3回 月1回 月1回</p>
川西市一体的実施事業 [対象:就労を目指す概ね40歳までの方および川西市近隣企業]	<p><b>一人ひとりに寄り添う就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアコンサルティングによるキャリア相談</li> <li>社会保険労務士による労働・年金相談</li> </ul> <p><b>就職活動の全フェーズをサポートする求職者セミナー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経験豊富な講師陣によるセミナー</li> </ul> <p><b>川西市近隣の企業と求職者をつなげる合同就職面接会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク伊丹や川西市役所と連携して開催</li> </ul>	<p>新規登録者200人 年間500件 年間60件</p> <p>年6回 各回20人</p> <p>2027年2月頃を予定 企業15社 求職者50人以上</p>

## 3 ツナガリとニギワイ×ハタラク

これまで育んできたネットワークを用いながら宝塚NPOセンター全体で知恵を寄せ合い、新しい事業を社会に提案することで、宝塚NPOセンターらしさを大切にしながら、みんなのHAPPYを目指します。

事業名	事業内容	実施目標
シングルマザーハウス事業 [対象:母子家庭・シングルマザーハウスを通じた地域づくりに興味のある人]	<p><b>ひとり親家庭が安心して暮らせる支援を様々な人々とつくるために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入居者への就労支援と食料支援</li> <li>コミュニティルームを利用した地域のつながりづくり</li> <li>地域コミュニティとの協働による支援</li> <li>こども食堂「いってらっしゃい食堂」「おかえり食堂」の運営</li> <li>ユース食堂の運営</li> <li>地域の子どものための居場所づくり</li> <li>シングルマザーハウス運営の助言</li> </ul>	<p>食料支援:年50回 緑日イベント:年1回 随時</p> <p>いってらっしゃい食堂:年51回 おかえり食堂:年12回 ユース食堂:年10回 随時 随時</p>
Say!So!(清掃)事業 [対象:就労を目指す人]	<p><b>マンション共用部の清掃×働く場を探している人</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>清掃物件数</li> <li>作業従事者の教育と就労支援</li> <li>職場体験先としての講座開催</li> </ul>	<p>22件 10人 年4回</p>
フードシェアリング事業 [対象:市民の方々、生活困窮者、ひとり親世帯]	<p><b>地域の方と共に活動する食料支援・就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食品の受付活動</li> <li>配布会と相談会の実施</li> <li>食品ロス問題を通じた就労支援</li> <li>他団体との協働</li> </ul>	<p>随時 年4回 年4回 5団体</p>
女性のためのハンドメイドを通じた自立支援事業 Daisy Program - ワタシ Lab - [対象:学校から離れた後、少し社会と距離ができてしまった若年女性]	<p><b>安心して通える居場所づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分ができることを見つける支援</li> <li>外部講師を招いてのセミナー</li> <li>定期面談</li> <li>定期アセスメント</li> </ul> <p><b>『Daisy Program』で作ったものの販売実践</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バザー、マルシェ参加</li> <li>委託販売</li> <li>ECサイト店舗出店</li> <li>ネット販売用羊毛フェルト作成</li> <li>ネット販売用アロマストーン作成</li> </ul> <p><b>クラウドファンディング</b></p>	<p>月4回 年3回 3か月に1回程度 3か月に1回</p> <p>年3回 2店舗 1社 年60個 年312セット</p> <p>7月</p>

# 2025年度 貸借対照表／活動計算書

## 貸借対照表 簡易版

2026年3月31日現在

(単位：円)

借方		決算額		貸方		決算額	
資産の部	I 流動資産			I 流動負債			
	現金・預金			預り金	134,473		
	現金	220,779		前受金	562,165		
	郵便貯金	19,002,688		仮受委託金	3,132,086		
	普通預金	14,446,312		未払金	5,907,264		
	定期預金	5,000,000		未払法人税等	82,000		
	(現金・貯金合計)		38,669,779	未払消費税等	3,073,800		
	その他の資産			II 固定負債			
	未収入金	14,954,632		預かり保証金	185,000		
	前払費用	961,528					
	(小計)		15,916,160	負債合計			
	(流動資産合計)		54,585,939	負債及び正味財産合計		13,076,788	
	II 固定資産			正味財産の部			
	有形固定資産			前期繰越正味財産額	56,563,415		
	建物	14,275,004		当期正味財産増加額	6,479,210		
建物附属設備	4,867,770		正味財産合計	63,042,625	63,042,625		
有形固定資産計	19,142,774						
無形固定資産							
電話加入権	76,440						
ソフトウェア	1,074,260						
無形固定資産計	1,150,700						
投資その他の資産							
敷金	500,000						
差入保証金	740,000						
投資その他の資産計	1,240,000						
固定資産合計		21,533,474					
資産合計		76,119,413				76,119,413	

## 活動計算書 簡易版

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科目	当初予算	決算額
I 経常収益		
1. 受取会費	1,200,000	1,142,400
2. 受取寄付金	500,000	911,535
3. 受取助成金等	6,664,400	9,286,688
4. 事業収益	81,173,620	79,001,827
5. その他収益	500,000	397,503
経常収益計	90,038,020	90,739,953
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	56,951,861	53,858,858
(2) その他経費	27,280,392	27,676,094
事業費計	84,232,253	81,534,952
2. 管理費		
(1) 人件費	240,000	40,105
(2) その他経費	2,903,000	2,597,951
管理費計	3,143,000	2,638,056
経常費用計	87,375,253	84,173,008
税引前当期正味財産増減額	2,662,767	6,566,945
法人税等	82,000	87,735
当期正味財産増減額	2,580,767	6,479,210
前期繰越正味財産額	56,563,415	56,563,415
当期正味財産合計	59,144,182	63,042,625

# 2026年度 活動予算書

## 活動予算書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

(単位：円)

科目	当初予算
I 経常収益	
1. 受取会費	
正会員受取会費	900,000
賛助会員受取会費	300,000
2. 受取寄付金	1,560,000
3. 受取助成金等	2,902,000
4. 事業収益	130,588,468
5. その他収益	500,000
経常収益計	136,750,468
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	76,696,701
(2) その他経費	53,734,922
事業費計	130,431,623
2. 管理費	
(1) 人件費	2,880,000
(2) その他経費	2,220,000
管理費計	5,100,000
経常費用計	135,531,623
税引前当期正味財産増減額	1,218,845
法人税等	82,000
当期正味財産増減額	1,136,845
前期繰越正味財産額	63,042,625
当期正味財産合計	64,179,470



# 2025年度 支えてくださった皆さん

2025年度 支えてくださった皆さん

**法人会員の皆さん 12法人**  
 杉原サポート株式会社  
 社会福祉法人希望の家  
 医療法人尚和会 宝塚第一病院  
 有限会社アクセスコーポレーション  
 奥本電気株式会社  
 株式会社ナビック  
 MEMIDA WORKS  
 株式会社てらす  
 社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会  
 生活協同組合コープこうべ  
 ファーストラスト株式会社  
 株式会社水産流通

**個人正会員の皆さん 43人**  
 村木 タッサニー  
 島田 季子  
 森本 奈美  
 野村 洋平  
 橋本 成年  
 大串 真由美  
 平井 里栄  
 橋本 幸子  
 山中 知子  
 松田 清美  
 三坂 友章  
 林 貴子  
 西中 優子  
 佐原 三枝子  
 今井 弘道  
 藤原 律子  
 藤田 かおり  
 越知 昌賜  
 西井 進剛  
 風早 寿郎  
 田中 茂  
 中野 裕行  
 細谷 崇  
 久世 直子  
 三木 さくら  
 福島 達夫  
 須藤 栄一  
 上田 健  
 橋田 てつ子  
 中山 光子  
 牧里 每治  
 林 宏昭

鶴丸 悌二  
 佐藤 健二  
 山田 忠生  
 米津 裕佑  
 西村 拓馬  
 阿江 多恵  
 田野 直美  
 坂田 秀樹  
 神前 りえ  
 匿名2人

**団体会員の皆さん 24団体**  
 さんだねこCLUB  
 特定非営利活動法人ポア・ヴィーブ  
 食を考える会 食文化研究所  
 特定非営利活動法人ユーズ宝島  
 特定非営利活動法人愛's さぼーと  
 宝塚市栄町西自治会  
 特定非営利活動法人まちづくりの会すけっと  
 NPO法人空き家相談センター  
 特定非営利活動法人コスモス  
 一般社団法人宝塚まち遊び委員会  
 NPO法人水道施設整備技術協議会  
 NPO法人ほっと宝塚子育てネットワーク  
 特定非営利活動法人川西市手をつなぐ育成会  
 特定非営利活動法人国際交流団体未来  
 社会福祉法人晋栄福祉会 中山ちどり  
 エスリード宝塚自治会  
 NPO法人ネパール・ヨードを支える会  
 NPO法人支援の会ひまわり  
 特定非営利活動法人宝塚NISITANI  
 特定非営利活動法人市民活動フォーラムみのお  
 一般社団法人宝塚青年会議所  
 特定非営利活動法人いきいきシニアゼミナール  
 株式会社Re rise  
 一般社団法人あんしん生活協議会

**賛助会員の皆さん 130人**  
 中井 操  
 文山 幸子  
 後藤 利子  
 中村 隆治  
 阪上 浩也  
 村越 恵子  
 水谷 大介  
 馬場 弘行  
 佐々木 泰子

藤田 裕之  
 総谷 圭史  
 竹島 政宏  
 飯島 園子  
 友松 悦子  
 柴田 学  
 西村 三佳  
 上田 明子  
 内田 隆宜  
 根岸 由美子  
 田附 奈都子  
 葛西 リサ  
 小浦 貞子  
 安本 何順  
 豊川 富江  
 豊川 恵子  
 馬場 夕紀子  
 岡本 光一  
 カブラ 智代  
 浅見 恵子  
 山下 二郎  
 森川 昌一郎  
 橋本 淳子  
 木本 秀巳  
 逢坂 洋子  
 青木 幸治  
 平岩 伊佐子  
 多田 有紀  
 福永 孝雄  
 松永 啓子  
 小原 奈美  
 西崎 節子  
 山田 早弓  
 藤田 資  
 鈴木 祐未  
 相田 未来  
 相田 悦子  
 安井 真理  
 ウイハラナ 理絵  
 秋澤 辰弥  
 今井 必生  
 溝本 直人  
 竹内 志津香  
 数田 牧  
 西根 千鶴

細見 克行  
 村上 昌輝  
 高橋 由希  
 塔筋 幸造  
 立川 文代  
 馬越 康弘  
 内田 梓  
 上坂 和子  
 工藤 圭子  
 前田 敦司  
 金岡 重子  
 松永 星子  
 森本 樹  
 相田 英俊  
 相田 こと子  
 小副川 久代  
 山口 耕平  
 永井 弘行  
 山添 令子  
 石橋 さなえ  
 東郷 寛  
 松藤 聖一  
 福岡 則博  
 彩都 ゆき  
 藤田 昭  
 釣島 平三郎  
 森田 義  
 金谷 信子  
 黒木 雅子  
 大橋 良子  
 川久保 雄介  
 谷川原 宇子  
 木村 佳友  
 車田 清美  
 直田 春夫  
 三戸 俊徳  
 多胡 葉子  
 山口 一史  
 青木 朋代  
 岡本 さよこ  
 西 良旺子  
 浅居 香洋子  
 足立 和宏  
 松田 道子  
 松本 英子

村澤 靖博  
 須見 恭子  
 高田 海美  
 吉川 朝吉  
 利昌エンタープライズ株式会社  
 特定非営利活動法人メイカーズクラブ  
 女性起業研究会ESPACE  
 いけはた電器  
 特定非営利活動法人宝塚つ・む・ぐの家  
 NPO法人武庫が丘まちづくりビューロー  
 中ゴウ社会保険労務士事務所  
 特定非営利活動法人友愛こぶし  
 特定非営利活動法人兵庫虹の会  
 NPO法人さわやか三田  
 特定非営利活動法人たからづか子ども食堂  
 特定非営利活動法人リテックス  
 ソリオ宝塚自治会  
 匿名14人

ご寄付いただいた皆さん 52人

中山 光子  
 青木 幸治  
 松永 星子  
 濱本 佳子  
 竹島 良樹  
 奥本電気株式会社  
 株式会社アルゴ  
 村澤 靖博  
 西 準二  
 疋田 智子  
 小泉 登志代  
 川口 眞佐子  
 中ゴウ社会保険労務士事務所  
 鶴丸 悌二  
 小河 洋子  
 シン シュクテイ  
 株式会社林  
 一般社団法人食deつながろ  
 「ローズクラブ」老人会  
 食を考える会 食文化研究所  
 川中 大輔  
 三戸 俊徳  
 和智 敏雄  
 宝塚ワイズメンズクラブ  
 中山 修  
 ミッシェ社会保険労務士事務所

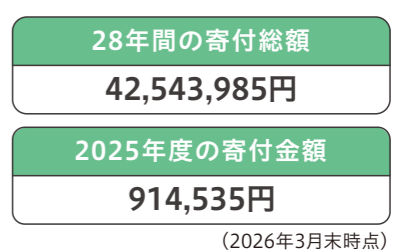
逢坂 洋子  
 宮本 啓子  
 藤田 かおり  
 ニノバ  
 合同会社朝吉システムズ  
 広島市立大学国際学部  
 黒木 雅子  
 NPO法人ゲートキーパー支援センター  
 石橋 さなえ  
 山口 一史  
 橋田 てつ子  
 新福 泰雅  
 野口 清継  
 脇 忠幸  
 相田 悦子  
 相田 未来  
 安井 真理  
 相田 英俊  
 匿名8人

物品をご寄付いただいた企業の皆さん7社



(敬称略・順不同)

ご寄付について



私たちの活動は、皆さまに  
 支えられています。詳しく  
 は右側のQRコードか下記  
 URLをご確認ください。  
<https://hnpo.net/support/>



2025年度 支えてくださった皆さん

## ボランティア

様々な角度や立場からのご意見や、一緒に作業をする際の何気ない会話は、私たちに多くの気づきを与え、また新しい風を吹き込んでくれます。

普段の細かな事務作業から、宝塚NPOセンター主催イベントなどに、若者からシニアまで多くのボランティアの皆さんが関わってくださいました。

私たちにとって、ボランティアの皆さんは欠かすことのできない活動のパートナーです。今後も多くのボランティアの皆さんと共に、人が行き交う市民活動の交差点として活気あふれる宝塚NPOセンターを目指したいと考えています。

多くのサポート、ありがとうございました。

2025年度のボランティア時間

**1,129** 時間

無償役務を換算すると

**1,259,964** 円のご寄付に相当



## 職員

浅居 香洋子	絹川 英明	西村 三佳	松坂 英子	村澤 靖博
安達 康介	小森 優香	根岸 由美子	松田 道子	村竹 孝司
石橋 さなえ	佐々木 泰子	平井 一夫	松永 啓子	山下 剛史
塩谷 素子	鈴木 祐未	平岩 伊佐子	松本 英子	山本 美紀
甲斐島 祥	高田 海実	平田 理恵	溝本 直人	
加藤 真理	田野 雄嗣	福田 稔	宮下 隆二	
金山 知佐子	西崎 節子	藤田 かおり	向井 育代	

2026年3月末現在  
(50音順)



## 役員一覧

理事長	中山 光子	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
副理事長	西井 進剛	大阪商業大学 総合経営学部 経営学科 教授
理事	越知 昌賜	関西国際大学 非常勤講師
理事	福島 達夫	社会保険労務士
理事	細谷 崇	CoderDojo 西宮・梅田代表
理事	藤田 かおり	認定NPO法人 宝塚NPOセンター 職員
理事	塚田 吉登	社会福祉法人すいせい
理事	中野 裕行	認定NPO法人 宝塚NPOセンター 会員
監事	中原 さくら	中原会計事務所
監事	野村 洋平	中之島パーク法律事務所

2026年3月末現在

## 関連Webサイト情報

認定NPO法人 <b>宝塚NPOセンター</b> TAKARAZUKA NPO CENTER	<a href="https://hnpo.net">https://hnpo.net</a>	
<b>sharecafe</b>	<a href="https://www.sharecafe-takarazuka.com">https://www.sharecafe-takarazuka.com</a>	
きょうしえん <b>居住支援</b> 兵居支 第0023号	<a href="https://housing-support.studio.site/">https://housing-support.studio.site/</a>	
<b>まちプラ</b> 伊丹市立 市民まちづくりプラザ	<a href="https://www.itami-machi-pla.com/">https://www.itami-machi-pla.com/</a>	
川西市市民活動センター 川西市男女共同参画センター	<a href="https://gesca-kawanishi.jp/">https://gesca-kawanishi.jp/</a>	
<b>宝塚地域若者サポートステーション</b>	<a href="https://zukasapo.hnpo.net/">https://zukasapo.hnpo.net/</a>	
<b>はたらく応援センター</b> TAKARAZUKA	<a href="https://hataraku.hnpo.net/">https://hataraku.hnpo.net/</a>	
<b>With</b>	<a href="https://with.hnpo.net/">https://with.hnpo.net/</a>	
<b>Say!So!</b>	<a href="https://seisou.hnpo.net/">https://seisou.hnpo.net/</a>	
<b>Daisy Program</b> ~ワタシ Lab~	<a href="https://daisy.hnpo.net/">https://daisy.hnpo.net/</a>	

zukanpo



takarazukanpo



takarazuka\_npo



# 取り組みのSDGs対応一覧表

	ツナガリとニギワイをつくる	ハタラクをささえる	ツナガリとニギワイ×ハタラク
<b>1</b> 貧困をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住支援事業</li> <li>・環境整備モデル事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルマザーハウス事業</li> <li>・フードシェアリング事業</li> </ul>
<b>3</b> すべての人に健康と福祉を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住支援事業</li> <li>・環境整備モデル事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルマザーハウス事業</li> <li>・フードシェアリング事業</li> <li>・HERstory Career Partner Program</li> </ul>
<b>4</b> 質の高い教育をみんなに		<ul style="list-style-type: none"> <li>・川西市一体的実施事業</li> <li>・地域若者サポートステーション事業</li> <li>・宝塚市若者・ミドル世代キャリア形成支援事業</li> <li>・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルマザーハウス事業</li> </ul>
<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住支援事業</li> <li>・環境整備モデル事業</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルマザーハウス事業</li> </ul>
<b>8</b> 働きがいも経済成長も	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シェアカフェ事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川西市一体的実施事業</li> <li>・地域若者サポートステーション事業</li> <li>・宝塚市若者・ミドル世代キャリア形成支援事業</li> <li>・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルマザーハウス事業</li> <li>・Say! So!(清掃)事業</li> <li>・HERstory Career Partner Program</li> </ul>
<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝塚市市民活動促進支援事業</li> <li>・伊丹市立まちづくりプラザ指定管理事業</li> </ul>		
<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝塚市市民活動促進支援事業</li> <li>・ひょうごアドプト推進業務</li> <li>・居住支援事業</li> <li>・シェアカフェ事業</li> <li>・伊丹市立まちづくりプラザ指定管理事業</li> <li>・環境整備モデル事業</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルマザーハウス事業</li> <li>・Say! So!(清掃)事業</li> </ul>
<b>12</b> つくる責任つかう責任			<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードシェアリング事業</li> </ul>
<b>17</b> パートナリシップで目標を達成しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝塚市市民活動促進支援事業</li> <li>・ひょうごアドプト推進業務</li> <li>・シェアカフェ事業</li> <li>・伊丹市立まちづくりプラザ指定管理事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川西市一体的実施事業</li> <li>・地域若者サポートステーション事業</li> <li>・宝塚市若者・ミドル世代キャリア形成支援事業</li> <li>・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Say! So!(清掃)事業</li> <li>・HERstory Career Partner Program</li> </ul>



認定NPO法人 宝塚NPOセンター 2025年度事業報告書

発行日:2026年6月 発行責任者:中山 光子

制作:藤田 かおり、平岩 伊佐子、松永 啓子、加藤 真理、浅居 香洋子、松本 英子、塩谷 素子

デザイン:rashisa inc.

発行:認定NPO法人 宝塚NPOセンター(〒665-0845 宝塚市栄町2-1-1 ソリオ1-3F)